

ウユニ塩湖とイグアスの滝、リオデジャネイロ 12 日間

2012 年 2 月 1 日(水)～2 月 12 日(日)

2 月 1 日(水) 新千歳✈成田✈ニューヨーク✈マイアミ✈

- 08:10 JAL3040 便、成田行き出発。
- 09:40 成田空港に到着。
- 11:10 JL6 便、JFK 行き、搭乗。
- 11:10 定刻より 40 分遅れで JFK に到着。T1 にてイミグレ、バゲージ P/U。出口でバゲージ re-check-in。
- 12:00 EV で3階に行き、SKY TRAIN にて T8 へ移動。T8 はアメリカン航空の専用ターミナル。保安検査では靴も脱ぐ。
- 14:25 AA2035 便、満席で出発。
- 18:00 マイアミ空港、#D5 に到着。
- 23:10 なにやら遅れていたが、ようやく出発。機内は座席が3-3で窮屈。

2 月 2 日(木) -LPB ラパス

- 07:15 機窓からボリビア・アンデスの山が見え、やがてラパスに到着。くもり、気温は 8 度。
- 08:20 標高 4100m の空港から、ラパスのカラコト地区(3,300m)へ。高所順応は必須だ。
- 10:30 今日は高度に体を馴らすため、ホテルで休養。ラパスは大都市です。



ラパスの街を俯瞰する

2 月 3 日(金) くもり ラパスとティワナク遺跡の観光

- 08:00 ヴィクトル Victor という名の英語ガイドが来た。ドライバーはミルトン。
- 09:00 ラパスの街を俯瞰する、キリキリという名の展望台。見下ろすラパスは山の斜面に広がる巨大な都市だ。
- 09:40 街中の中心部プラザ・デ・ムーリョみて観光。旧スペイン植民地の街に良くあるプラサ・デ・アルマスだ。議会や大聖堂、大統領府などがある。
- 11:50 広大なアルテプラノを走り続けて、4200mの峠を越え、ティワナク遺跡に到着。
カラササーヤは結構興味深いものが見られる。至と冬至を正確に認識した「太陽の門」や、小声で話した声が数十メートル先の人にも驚くほどハッキリ伝わる石組「スピーカー」など。その後、博物館に移動し、館内の鑑賞。
やはり驚くのは「アイマラ文明」のその巨大さだ。その年数も影響面積もインカを遥かに凌ぐ規模だ。
いや、インカはむしろ、アイマラの一支流だというのがわかる。
- 16:00 ティワナク遺跡を出発。往路をラパスへ。
- 18:00 ラパスのホテル・カラコトに帰着。



ティワナク遺跡

2月4日(土) くもり/雨 ラパスからウユニ塩湖へ

07:40 ガイドのファウストとドライバー3人(カルロス、エロイ、ルシオ)がやって来た。3台の4WD 車。ラパス市街を抜けて、標高 4,000m を越える隣町エル・アルトへ。その後は広大なアルテプラーノの中を疾走して行く。

12:00 オルコという大きな街を通過。2週間後に控えたカーニバルの準備と予行演習が見られた。

13:30 パスニャという街の一角にある公園前に車を止め、昼食。

14:30 チャヤパタという街でトイレタイム。トイレを借りるときはどこでも大体1ポリビアーノを支払う。

14:50 サンチアゴ・デ・ウワリという街を通過。

15:20 道路はやがて舗装から未舗装になる。以後、ずっとダート。大きな川を渡る。問題なく通過。

その後、自分も乗っているカルロスの車のタイヤに問題があるようで、タイヤ交換のため、しばしストップ。

16:40 リヤマが放牧されている溶岩の露出した地形の場所。湖にはフラミンゴの姿も。

17:00 リオ・なんとかという場所で青空トイレ休憩。ホテルまであと1時間半だと言う。だんだん暗くなってきた。

19:00 小高い丘の上にある“HOTEL LUNA SALAD”に到着。薄暮の中、遠くにウユニ塩湖が望まれる。



リヤマの放牧



“塩のホテル”は壁もイスも全て塩で出来ている

2月5日(日) くもり のち 晴れ ウユニ塩湖

07:00～ 各自、朝食(ブッフェ)。大した内容ではない。

10:00 雲が晴れて来て青空が広がってきた。ウユニ塩湖を見れば、そろそろ観光客を乗せていると思われる車列が遠望される。青空はさらに広がりまさに適量の白い雲。さあ、メインイベントのウユニ塩湖へ！今日の天気は最高だ。青空が広がるにつれて気温も上がり、湖岸に達したころは暑いくらいの陽気となる。

12:00 塩湖の中にある「プラヤ・ブランカ」という旧ホテルに到着。皆、トイレに行きたいが、入口が閉まっている。

13:00 昼食は、ホテルから少し離れた場所の塩湖の上に4WD車を風よけのように3台並べ、積んできた簡易テーブルとカラフルなプラスチックのイスを設置。プロパンガスのコンロで肉とソーセージを焼いて、あとはサラダやフルーツ。飲み物はソフトドリンクの他になんと！ワインも。これは嬉しい演出だが、高度3700mでアルコールを摂取する事はあまり勧められない。しかし、皆さんほぼ順応しているように見えるし、希望者は控えめに楽しむ事にする。まわりはすべて真っ白な塩の世界。うっすらと水が溜まっているから総鏡張りの世界だ！うーむ、贅沢なランチ。

14:00 昼食後は、また思い思いに写真を撮ったり、歩きまわったりして、先ほどの旧ホテルがようやく開いたのでトイレ(もちろん有料=B5)や、おみやげの物色、ミニ博物館見学など。観光客の数は多い。世界中から来ているのだろう。

15:00 再び4WDで往路を引き返す。塩の採掘場付近で下車して最後の観光。名残惜しいが塩湖を後にする。

16:00 コルチャニ村でショッピングと製塩工場見学。

17:20 ホテルに帰着。今日があまりに充実したので、星空ツアーの事は霧散したようだ。



ウユニ塩湖



ウユニ塩湖



2月6日(月) 晴れ ウユニ塩湖からラパス

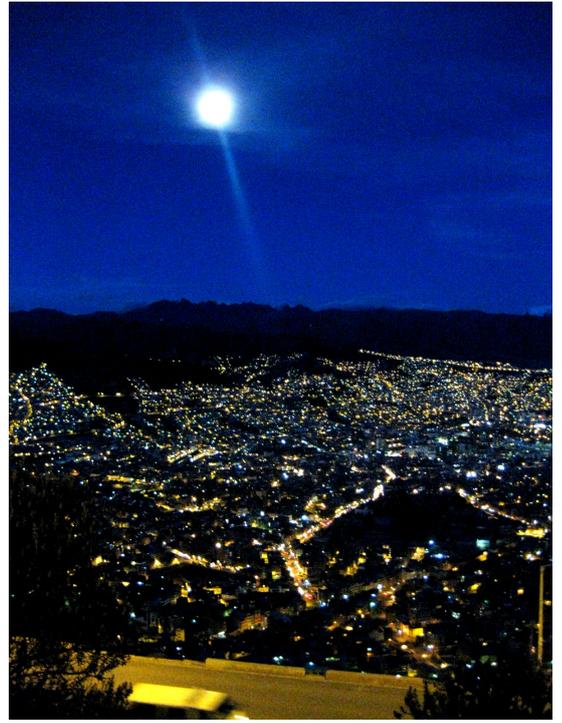
08:10 出発。往路をラパスに戻る。

18:00 ラパスに近づくあたり、チンボラソなど夕暮れの山々が美しい。

20:15 ラパス、ホテルグロリア着。



チンボラソなど夕暮れの山々



ラパスの美しい夜景

2月7日(火) 晴れ ラパス LPB-VVI-GRU

05:20 ホテルを出発。外はまだ暗い。

06:00 ラパス空港からサンタクルースにて乗り換え、ブラジルのサンパウロへ。

16:30 サンパウロ、GRU 到着。気温は 34 度！

18:30 リベルターデ(日本人街)にある“ホテル・ニックエイパレス”に到着。

2月8日(水) 晴れ サンパウロ⇨イグアスの滝

07:20 TAM3169 便、出発。イグアスの滝へ。

09:20 イグアスの滝アルゼンチン側観光へ。国境で出国検査。全員のパスポートをガイドが一人で手続きする。

10:20 イグアスの滝入場。列車で途中まで行き、そこから歩いて“悪魔の喉笛”へ。

13:30 レストランでブッフェの昼食。ソーセージ、ムルシーリャ(血のソーセージ)、コシチーリャ(牛アバラ)などが旨い。

14:45 Gran Aventur に希望者のみ出発(4+1)。滝つぼまでジェットボートで侵入するスリル満点のオプションツアー。

18:30 ホテル・コンチネンタルインにチェックイン。



“悪魔の喉笛”



ジェットボートのオプションツアー

2月9日(木) 晴れ イグアスの滝 ✨リオデジャネイロ

09:40 ブラジル側イグアスの滝観光。

12:15 もうひとつのオプション“ヘリコプター遊覧”へ。5名ほど参加した。

12:30 昼食。巨大なホール状のレストラン。buffet。シュラスコが呼びもの。旨い。

クッピン:牛のコブ、ピッカインニャ:干し肉、コステラ:アバラ肉、カルネイロ:羊肉、コラソン:ハツ・・・など。

14:30 IGU 空港。チェックイン。長蛇の列だが作業は早い。

18:00 リオデジャネイロ GIG 着。



ブラジル側イグアスの滝



ブラジル側イグアスの滝

2月10日(金) 晴れ／くもり リオデジャネイロ観光 ✨

10:20 コルコバードの丘、登山電車。頂上のキリスト像。

12:20 カテドラル。

13:30 昼食。またシュラスコ。凄まじい肉の饗宴。

16:00 ボンデアスーカル。

19:00 イタリアンレストランで夕食。シーフード。

21:40 GIG 空港に到着。AAのチェックイン。

24:00 AA774 便、出発。



コルコバードの丘のキリスト像



ボンデアスーカル(砂糖パンの山)

2月11日(土) ➔ニューヨーク➔
2月12日(日) ➔成田➔新千歳

もちものリスト

	品名	数	チェック	備考
1	シューズ	1足	○	スニーカーなど履きなれた靴が良いでしょう。
2	スーツケース	1個	○	米国 TSA ロック付が理想的。旅行カバン等でも良いです。
3	ショルダーバッグなど	1個	○	身の回り品用、機内持ち込み用。小型ザックなどでも良いでしょう。
4	雨具・折り畳み傘	1	○	特にボリビアは雨季ですので、最低限の雨具をご用意下さい。
5	防寒着・防風着	適数	○	高所は寒い場合があります。フリースジャケット、ダウンジャケット等。
6	衣類・着替え	適数	○	Tシャツ、長袖シャツ、スラックス・・・動きやすく、乾きやすいもの。
7	下着（上下）	適数	○	温かい素材の下着がベストです。
8	手袋・ソックス	適数	○	ウールか新素材の手袋、靴下が良いでしょう。
9	防寒用帽子	1個	○	ウールか新素材の耳を覆う保温性の良いもの。
10	日除け用帽子	1個	○	紫外線の強さは想像以上です。つばの大きな帽子が良いでしょう。
11	サングラス	1個	○	強い紫外線から目を保護するために。
12	水筒（ペットボトル）	1個	○	飲料水用。金属性なら、湯タンポ替わりとして使える場合もあります。
13	洗面具・化粧品	適量	○	歯磨きセット、石鹸、シャンプー、タオルなど。
14	筆記用具	適量	○	ペン・手帳など。
15	パスポート	1	○	忘れずに！（添乗員が持参する場合もあります）
16	お財布・クレジットカード	適数	○	保管には気をつけましょう。
17	懐中電灯（ヘッドランプ）	1個	△	LED 式が良いでしょう。予備電池も。
18	軽量サンダル	1組	△	ホテルやちょっとした外出の際便利です。
19	ゴム長靴	1組	△	ウユニ塩湖で湖水に踏み入る際にあれば便利でしょう。
20	テルモス（魔法瓶）	1個	△	暖かい飲み物をお手元に欲しい方はご用意下さい。
21	日焼け止めクリーム	適数	△	強い紫外線から肌を守るために。リップクリーム等も。
22	パジャマ・水着	適数	△	ホテルに浴衣等の備品は期待できません。
23	医薬品	適量	△	持病薬の他、外傷薬、感冒薬、胃腸薬など。
24	嗜好品	適量	△	行動中のおやつや飲み物など。日本の食材は入手困難です。
25	カメラ	適量	△	予備バッテリー（電池）や充電器、変換プラグなども。
26	アイマスク・携帯まくら	適数	△	長時間のフライトになりますので。
27	双眼鏡	適数	△	特にバードウォッチャーの方はあると良いでしょう。

上記は参考としてご利用下さい（別紙“徹底ガイド”もご参照下さい）。○...必要なもの △...あると便利なもの

<ボリビア> トラベルインフォメーション

【正式国名】ボリビア多民族国 Plurinational State of Bolivia

【人口】約 977 万人(2009 年)

【首都】首都はスクレ Sucre だが、事実上の首都は政府中枢機関のあるラ・パスとなっている。

【政体】直接普通選挙法による立憲共和制。

【民族構成】ケチュア族、アイマラ族のインディヘナ(先住民)55%、メスティソ(先住民とスペイン人の混血)32%、ヨーロッパ系 12%、そのほか 1%

【宗教】国民の 95%がローマ・カトリック。

【面積】109 万 8581km²(日本の約 3 倍)。

【通貨】ボリビアーノ Boliviano。略号は Bs.。

【両替】両替は両替所、銀行、ホテルなどで行える。現金は US ドルがベスト。

【時差】日本より 13 時間遅れ。日本が正午のとき前日の 23 時。

【気候】国土の大部分はアンデス山脈とアマゾン熱帯地域が占める。

標高 3000m 以上のアルティプレーノ(高原地帯)は、気温差が激しい。

【チップ】ほかの南米諸国同様チップの習慣はある。

【電圧】220 ボルト、50 ヘルツ(ラ・パスでは 110 ボルトと 220 ボルトがある)。

プラグは平 2 つ穴の A タイプ、丸 2 つ穴の C タイプが使用されている。

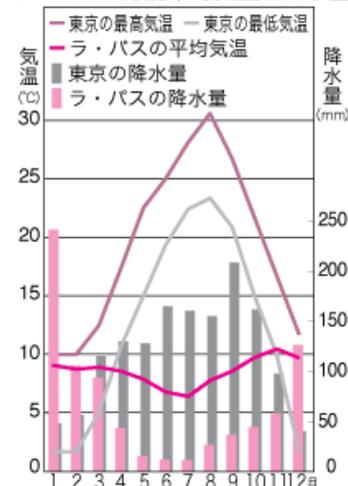
【飲料水】水道水はうがいをする程度には問題ないが、飲料には適さない。

ミネラルウォーターは、スーパーマーケットやキオスクなどで購入できる。

【言語】公用語はスペイン語。先住民の間ではアイマラ語、ケチュア語なども用いられる。

▶ おはよう=ブエノス dias、ありがとう=グラシアス、さようなら=アディオス

ラ・パスの月別平均気温と降水量



<ブラジル> トラベルインフォメーション

【正式国名】ブラジル連邦共和国 Republica Federativa do Brasil

【人口】1 億 9180 万人(2009 年)

【首都】ブラジリア Brasilia

【政体】大統領を元首とする連邦共和制。

【民族構成】白人系 55%、混血 38%、黒人系 6%、アジア系ほか先住民 1%。

【宗教】国民の大部分がローマ・カトリック。

【面積】851 万 4215km²(日本の約 23 倍)

【通貨】レアル(またはヘアル。複数形だとヘアイス)で略号は R\$。

【両替】両替は両替所、銀行、ホテルなどで行える。現金は US ドルがベスト。

【時差】リオ、サンパウロは日本より 12 時間遅れ。日本が正午のとき前日の 24 時。

【気候】夏は 11~4 月、冬は 5~7 月。南部のリオなどは亜熱帯

【チップ】ほとんどの料金にサービス料が含まれているため、チップはそれほど厳格ではない

【電圧】電圧は地域によって違い、リオとサンパウロは 110V。周波数はいずれの地域も 60Hz。中級以上のホテルには 110V と 220V の両方がある。プラグは日本と同じ A タイプと、C タイプの 2 種類。

【飲料水】蛇口から出る水道水は、うがいをする程度には問題ないが、飲料には適していない。スーパーマーケットや雑貨店でミネラルウォーターを買いましょう。

【言語】公用語はポルトガル語。先住民の言語が使われている地域もある。

▶ おはよう=ボンジア、ありがとう=オブリガーダ(女性)、さようなら=チャウ

リオ・デ・ジャネイロの月別平均気温と降水量

